

ISO45001認証審査見積依頼書

中央労働災害防止協会

安全衛生マネジメントシステム審査センター 御中

下記のとおり認証審査に係る見積りを依頼いたします。

				依頼日	20XX 年	XX 月	XX 日
依頼組織名称	(ふりがな)		ちゅうさいぼうこうぎょうかぶしきかいしゃ				
	会社名/事業場名		中災防工業株式会社				
	所在地	〒108-00014 東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館					
	産業分野※1	18 機械、装置、22 その他輸送装置					
審査対象組織	審査規格	☐ ISO 45001:2018+Amd 1:2024 ☒ JIS Q 45100:2026 (含むISO 45001:2018+Amd 1:2024)					
	登録組織名	中災防工業株式会社					
	認証範囲としての製品、サービス及び活動	〇〇機械、〇〇輸送装置の製造					
連絡担当者	部署・役職			(ふりがな)	やすだ けんたろう		
	安全健康管理課長			氏名	安田 健太郎		
	電話	03-3452-XXXX		所在地	〒108-0014		
	FAX	03-3452-XXXX			東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館		
	E-Mail	yasuda_xxx@xxx.co.jp					
認証範囲の広さ	認証範囲についておおよその延べ面積			25,000 平米			
審査希望月	第1段階審査	20XX 年	XX 月頃	第2段階審査※2	20XX 年	XX 月頃	
その他	審査は日本語で行います。通訳が必要な場合は貴組織でご			通訳を ☐ 準備する ☒ 準備しない			
	初回審査の場合は、審査希望月をご記入ください。第一段階及び第二段階の間隔は1ヵ月～6ヵ月以内が目安になります			☒ JISHA方式適格OSHMS認証 ☐ OHSAS18001			

＜個人情報について＞ ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任をもって管理し、申込みいただいたサービス提供のために使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、アンケートのご案内、その他公益的な観点からに利用することがあります。個人情報の二次利用に同意されない場合は、□にチェックしてください。

同意しない ☐

個人情報等の二次利用を希望されない場合はチェック

* より精緻な見積りをご希望の場合は、「別添 審査対象組織一覧」の対象従業員数の内訳、交替制勤務数とその対象人数、リスクの大きさ別の従業員数をご記入ください。なお、見積り内容は、登録審査申請時の情報やその後のお打ち合わせ結果等により、変更する場合があります。

※1 産業分野は次頁の別表の産業分野一覧表を参考に、分類番号と産業分野をご記入ください。複数該当する場合、すべて記入ください。主な製品・サービスが対象になります。

※2 第2段階審査は、第1段階審査後、おおよそ1ヵ月後～6ヵ月以内に実施します。ただし、第1段階審査の結果により、第2段階審査の日程が変動する場合があります。

別表 マネジメントシステム審査登録の産業分野一覧表

分類 番号	産業分野	分類 番号	産業分野	分類 番号	産業分野
1	農業、林業、漁業	14	ゴム製品、プラスチック製品	27	給水
2	鉱業、採石業	15	非金属鉱物製品	28	建設
3	食料品、飲料、タバコ	16	コンクリート、セメント、石灰、 石こう他	29	卸売業、小売業、並びに自動車、 オートバイ、個人所持品及び家財道 具の修理業
4	織物、繊維製品	17	基礎金属、加工金属製品	30	ホテル、レストラン
5	皮革、皮革製品	18	機械、装置	31	輸送、倉庫、通信
6	木材、木製品	19	電氣的及び光学的装置	32	金融、保険、不動産、賃貸
7	パルプ、紙、紙製品	20	造船業	33	情報技術
8	出版業	21	航空宇宙産業	34	エンジニアリング、研究開発
9	印刷業	22	その他輸送装置	35	その他専門的サービス
10	コークス及び精製石油製品の製造	23	他の分類に属さない製造業	36	公共行政
11	核燃料	24	再生業	37	教育
12	化学薬品、化学製品及び繊維	25	電力供給	38	医療及び社会事業
13	医薬品	26	ガス供給	39	その他社会的・個人的サービス

【詳細な見積りが必要な場合】
下表「リスクの判定基準」に基づき、リスクの状況ごと
に、対象従業員数をご記入ください。高～低の合計
が、従業員数合計と同じになるようにしてください
例：
製造1課、研究開発→リスク高50人
製造2課、3課、保全→リスク中300人
管理部、品質管理→リスク低100人

住所が同じで、事業場が違う場合は、分けてご記入ください

表	リスク	程度	例
リスクの判定基準	高	死亡や重篤な災害(後遺災害)、重篤な中毒が生じる可能性のある職場(又は3年以内に生じたことのある)	死亡や重篤な災害・中毒が生じる可能性のある組立・加工、高所・溶接・溶断・酸欠等の危険有害業務を伴う作業。
	中	骨折等のケガや、重篤には至らない中毒などが生じる可能性のある職場(又は3年以内に生じたことがある)	リスク高を除き、骨折等のケガや重篤には至らない中毒が生じる可能性のある組立・加工、実験・開発、営業(車あり)等。
	低	大きなケガが生じる可能性が低い職場	事務職場や設計、検査(危険の小さなもの)、売り場、営業(車なし)等。

※3年以内に災害が発生していな職場でも、リスクの状況に応じて「高」や「中」も選択対象にしてください。